

株式会社 PITTAN

所在地 兵庫県神戸市中央区港島南町6丁目3-7
クリエイティブラボ神戸 (CLIK) 212
URL <https://pittan.life/>

ポジティブエイジングをサポートする非侵襲/簡便/低コストな
インナー測定サービス

超高齢社会での地域社会のサステナビリティに不可欠な、極微量の汗中成分分析と非侵襲/低コスト/簡便な分析デバイスを活用した肌と筋肉のインナーコンディション見える化サービスを開発しています。ジム、エステ等のウェルネス事業者がパーソナライズサービスを提供する際に活用いただくことでエンドユーザーのウェルビーイングに貢献します。

会社概要

株式会社 PITTAN は、東大発の微量代謝物分析技術を用いた、インナーケアのための汗中成分分析サービスを提供するスタートアップだ。2022年6月の創業より、「あるがままをみられるせかいに」をミッションとして、神戸を拠点にインナーケアをサポートする事業を展開している。

美容や健康、疾病といった様々な場面で、注目を集めるインナーケア。身体の栄養状態に着目したアプローチが多くの人々の心を捉えているものの、何が自分に合っているのかわからず、手探りで試行錯誤を繰り返す事例も多い。こうした消費者をサポートするために生体分析を取り入れたくても、侵襲性、コスト、時間などの点で導入が出来ないヘルスケア事業者も多い。

そこで、同社は非侵襲、低コスト、簡便を解決するための技術開発、サービス提供に取り組んでいる。3分間、肌に貼るだけの専用キットにより、極微量の汗を採取。同社に郵送すると、汗中に含まれるアミノ酸を分析し、肌のインナーコンディションに関するスコアを数値として見える化し、それに基づくレコメンデーションを提供してくれるサービスを2023年11月にリリース。エステやスキンケア企業に提供を始めた。代謝の根幹を担うアミノ酸を分析対象とすることで、人体の内側に関するさまざまな情報を得られる仕組みだ。将来的には、筋肉、ペットなど、あらゆる方面へと技術を広げていく予定。

また、低コスト性と簡便性を向上させるために、その場分析が可能なオンサイト分析マシンの開発を進めている。このマシンではアミノ酸分析による肌だけでなく、ビタミン、ホルモン、ミネラル、活性酸素など様々な指標を一台で見える化できる予定。2024年の10月からプロトタイプ試用、2025年の10月から量産を予定している。

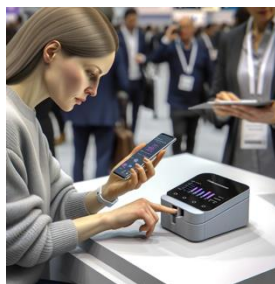
特徴・強み

同社が目指すのは、病院に行かずとも健康な状態をキープできる未来のファーマシーである。代謝物分析データを活かし、新たなビジネスやコミュニティが生まれる社会へと近付けていく。

【郵送型 肌のためのインナー測定キット】



【オンサイト型 インナーコンディション分析】



◆ ビジネスモデルの特徴と企業の強み

スタートアップの製品が受け入れられるまでには時間がかかるのが現状だ。そのため、より素早く、消費者のもとへ届けるための仕組みとして、BtoBtoCでの販路拡大を目指している。具体的には、美容や健康

にかかわるビジネスを行うサロンやフィットネスジムに分析サービスを導入いただき、顧客に利用してもらう仕組みだ。保険会社やサプリメントメーカーにデータ販売や効果検証での利用も展開していく。

また、様々な企業との協業により、それぞれの商品とのセット販売という仕組みも構築。汗中アミノ酸分析によって得られたデータをもとに、協業先企業が持つソリューションも提供する予定だ。「肌によい食事のレシピの提供」や「それを作るための材料の配送」まで一括で行うことで、単なるデータ分析だけに留まらない、付加価値を提供する。

日本よりも健康意識の高い海外市場においては、ラボや輸送が不要になるオンサイトマシンを中心としたビジネスを準備している。将来的にはエンドユーザーに直接アプローチする BtoC ビジネスも視野に入れている。それぞれの国の状況や意識に合わせて、より利益を出しやすいビジネスモデルを選択できる点も、同社の強みと言えるだろう。

◆ 強み・アピールポイント

株式会社 PITTAN の強みは、高精度な分析を独自ノウハウにより非侵襲/簡便/低コストに事業に導入できる点だ。高精度な分析をしようとすれば、1 回当たりのコストは上昇。よって「分析そのものは可能でも、気軽に実施できる環境ではない」という状況に陥っていた。美容、フィットネス、ペットなど、重病と比較すると後回しにされがちな分野においても、詳細なインナーデータを活用可能だ。

またアミノ酸をターゲットにしているのも、同社ならではの強みである。代謝の根幹を担うアミノ酸だからこそ、取得したデータは多方面で活用可能だ。今後はそこに加えてビタミン、ホルモン、ミネラルなどの

分析もアドオンしていく。今後の成長が見込まれるヘルスケア分野において、汎用性の高い技術はさらに需要を増すだろう。

起業に至った経緯

◆ 事業にける想い

汎用性の高いアミノ酸分析法という技術を活かし、株式会社 PITTAN がまず注力するのは「肌」分野である。ここには、代表取締役社長で CEO を務める辻本氏の強い想いが関連している。過去に自身も皮膚炎に悩まされており、様々な対症療法を試したと言う。「日頃のケアが重要だけど何が自分に合っているかわからない」という不安を強く抱いたからこそ、それを解決するための手段としてインナーケアアシストサービスを提供している。

またラボの中に埋もれてきた技術を、マイクロ流体技術を駆使して日常生活の様々な場面で使ってもらい社会課題を解決したいという想いも強い。技術実装を担う取締役副社長で CTO 児山氏と CEO 辻本氏は学生時代から会社員時代にマイクロ技術に携わってきたのも、そのためである。取締役 COO の西川氏は優れた技術を世界に広げたいという想いで 2024 年からジョイン。同社は今後も様々な可能性を探っていく。

◆ 今後の事業展開

現在、郵送型のキット事業を国内で展開中の株式会社 PITTAN。2024 年 4 月には、シンガポールでのトライアルでのサービスリリースを予定している。2025 年からは欧州、APAC、米国へとオンサイト分析マシンを中心にしたサービスの販路を拡大。2028 年 3 月期での IPO 達成が目標だ。デジタルヘルスケア分野でのスピーディーな事業展開により、生体分析技術の民主化を進めていく予定だ。

【経営陣の集合写真 CLIK SCL にて】

